



# 世界農業遺産推進 フォーラム

～世界農業遺産を活かし、育むために～



平成30年

日時

5月20日 土 14:30~

場所

アインパルラ浦島

(大崎市古川李塚 3-2-2)

定員

200名程度 入場無料

※定員になり次第締め切ります

平成30年4月19日、イタリア・ローマの国連食糧農業機関（FAO）にて、大崎地域の持続可能な水田農業と、それを支える伝統的な水管理システムの世界農業遺産認定証が授与されました。

認定証授与式の報告とともに、本地域における農業遺産認定の価値と大崎地域の役割について報告いたします。

また、世界農業遺産を活かし、育むために今後の展望や施策について地域の皆さまと共に学び・考える機会として本フォーラムを開催します。

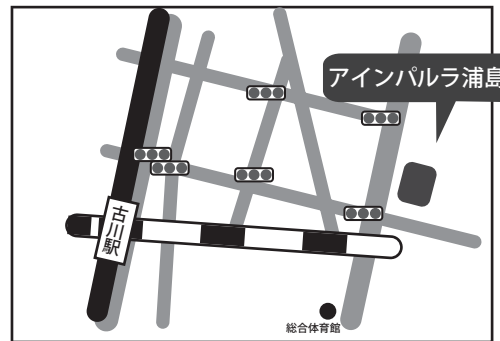
主催：大崎地域世界農業遺産推進協議会

構成市町：大崎市、色麻町、加美町、涌谷町、美里町

# 世界農業遺産推進フォーラム

## 世界農業遺産を活かし、育むために

2018 **5/20**(土) 14:30~16:30(受付 13:00~)



### プログラム

14:30 【開会あいさつ】

14:50 【報告】

15:00 【基調講演】

### 世界農業遺産の意義と可能性

講師：上智大学大学院 教授 あん・まくどなるど氏



上智大学地球環境学研究科教授、F A O世界農業遺産科学助言グループ委員  
カナダ・モントリオール生まれ。1982年に高校の留学プログラムで1年間滞在した後、1988年に熊本大学の学生として再来日する。  
1991年ブリティッシュコロンビア大学卒業後、民俗学と農村問題の研究を始め、清水弘文堂書房のライターとして、日本語で13冊の書籍を出版。  
1999年からは、気候変動に関する政府間パネル（IPCC）の第3~5次評価報告書の環境省レビューチームのメンバー、アドバイザーを務め、日本政府代表の一員として総会に出席。

15:20 【リレートーク】  
「世界農業遺産を活かし、育むために」

16:25 【閉会あいさつ】

※都合によりプログラム内容が、変更になる場合がございますのでご了承ください。

### お申し込み方法

氏名（団体でのお申し込みの場合は、団体名と代表者名）、電話番号、参加人数を明記して、F A X、電子メール、または電話にてお申し込みください。  
① F A Xの場合はこちらの申込用紙をご利用ください。  
② 電子メールの場合は、タイトルを「世界農業遺産推進フォーラム申込」としてください。  
先着順とし、定員に達した場合は締め切らせていただきます。予めご了承ください。

お申し込み締切

**5月17日(木)**

### お申し込み・お問い合わせ

大崎地域世界農業遺産推進協議会事務局  
(大崎市世界農業遺産推進課内)

〒989-6188

宮城県大崎市古川七日町1-1

TEL: 0229-23-2281

FAX: 0229-23-7578

Mail:

osaki-giahs@city.osaki.miyagi.jp

# FAX 申込書

FAX.0229-23-7578  
大崎地域世界農業遺産  
推進協議会事務局

# 申込締切 5/17

個人 ・ 団体  いずれかに ○を付けてください	居住地域 又は 団体名	TEL  ( ) -
	氏名  団体の場合は 代表者名	ふりがな  参加希望人数  名

お申し込みされた方の個人情報は今回の催し以外に使用することはありません